（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	パッククッキングに特化した防災講習会を開催する事業
事業主体 （連絡先）	天龍村災害支援チーム
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	451,191　円（うち支援金：　334,000　円）

事　業　内　容

被災時には孤立化も想定される天龍村において、被災直後から課題となる「食」について学ぶ講習会と啓発活動を行い、個人での備えの重要性と、被災時の助け合いについて意識向上を図った。

○パッククッキング防災講習会の開催
　６月１日　天龍村老人福祉センター　23名参加

○防災グッズ配布による啓発活動
　天龍村保育所、天龍小・中学校、どんぐり向方学園　70名
　講習会参加者等



【パッククッキング防災講習会】

事　業　効　果

①パッククッキング講習会を開催し、被災時の食事に関する知識を周知することができた。また、被災時でも助け合いで美味しい食事を手軽に食べることができることを周知することができた。

②被災時に備えた防災備蓄へ、改めて意識を高めることができた。また、園児児童への啓発活動により、各家庭での意識向上にもつながった。

③乾パンやアルファー米を中心とした備蓄だけではなく、ローリングストック方式による備蓄を知ってもらい、実践するきっかけづくりができた。

【目標・ねらい】

①防災備蓄意識のアップデート

②被災時に備えた自助・共助意識の向上

③被災時の食事に関する知識の習

※自己評価【　B　】

【理由】
　○予定通りの事業が実施でき、参加者への啓発活動を行うことができ、報道機関にも取り上げてもらうことで広く地域内で活動の周知も行えた。

今後の取り組み

○　令和７年度は食に関する講習会を実施したが、孤立を想定した場合には地域の方の意識の向上や備えの充実、知識の習得を促していかなければならない多くの課題がある。
○　次年度以降も、被災時には食と同様に至急の対応を要するトイレに関すること等、地域での防災講習会を積み重ねていき、地域の防災力向上を図っていきたい。